

株式会社 イード

「2019年6月期（FY6/19）」

通期 決算補足説明資料

2019年8月13日

iid



- | | | |
|---|-------------|------|
| ① | セグメントの概要 | P.2 |
| ② | FY19通期業績の概要 | P.6 |
| ③ | FY20の取り組み | P.19 |
| ④ | 基本情報 | P.34 |

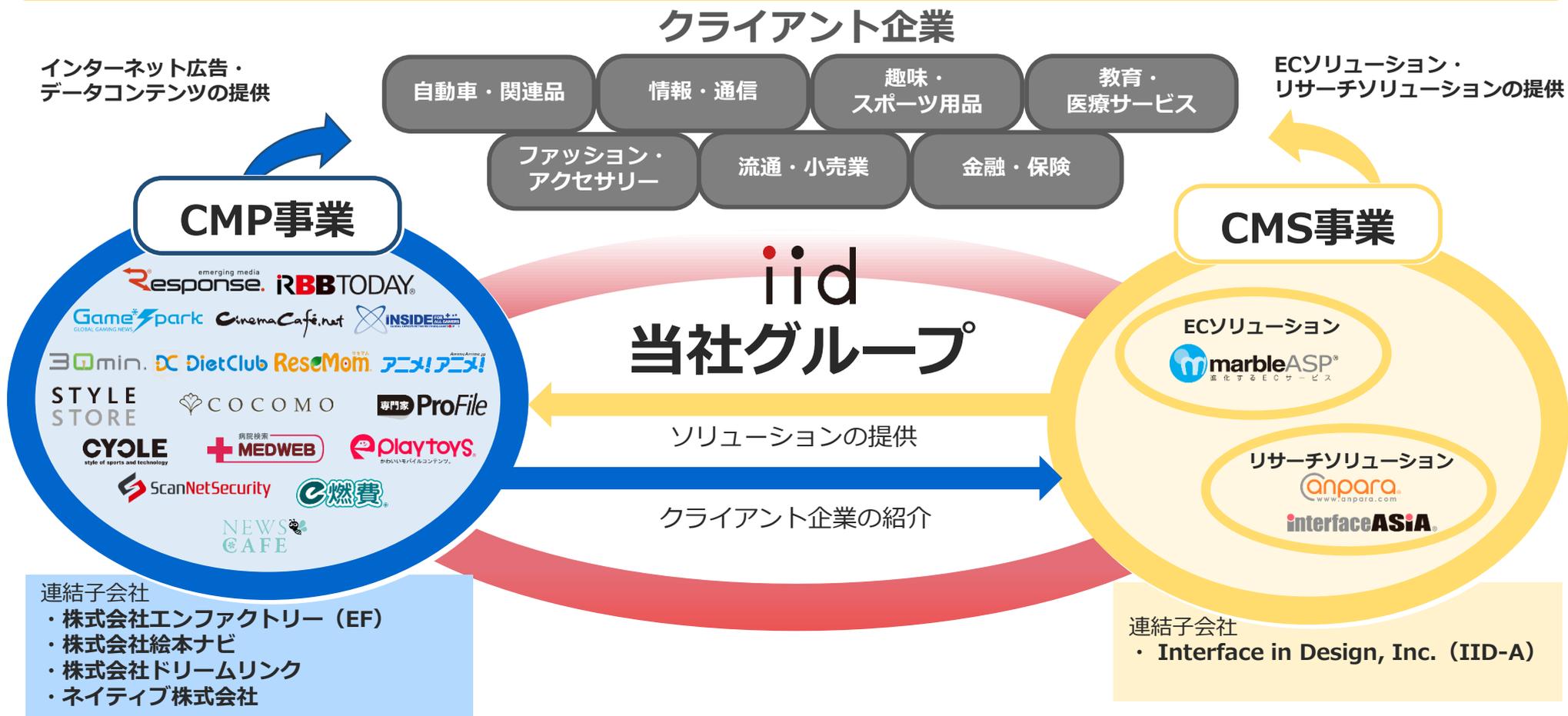


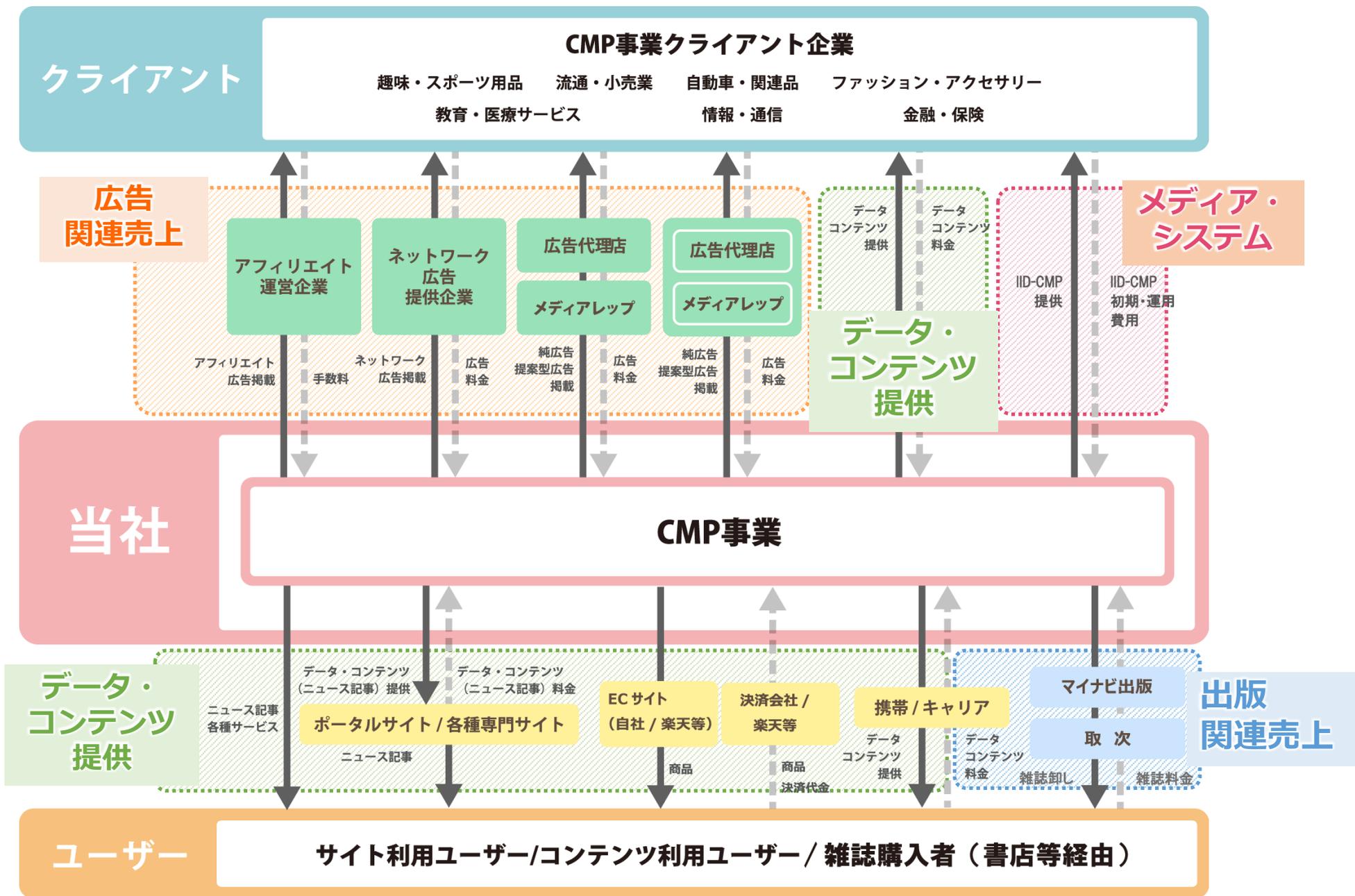
- 1** セグメントの概要 P.2
- 2 FY19通期業績の概要 P.6
- 3 FY20の取り組み P.19
- 4 基本情報 P.34

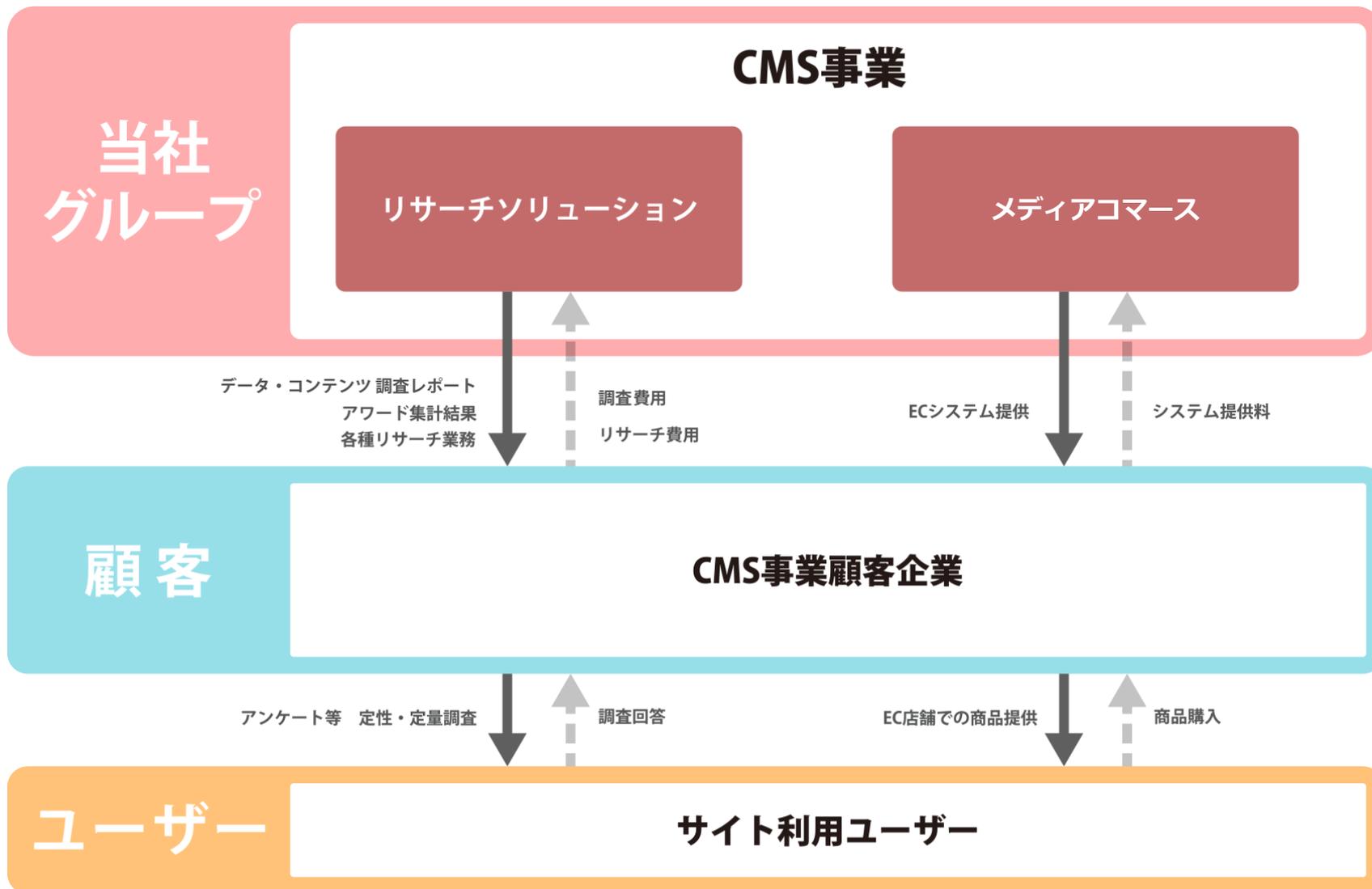
・ 2つのセグメントにて事業を展開

コンテンツマーケティングプラットフォーム事業（CMP事業）：Webメディア、Webサービス運営

コンテンツマーケティングソリューション事業（CMS事業）：ソリューションを提供









- | | | |
|---|-------------|------|
| ① | セグメントの概要 | P.2 |
| ② | FY19通期業績の概要 | P.6 |
| ③ | FY20の取り組み | P.19 |
| ④ | 基本情報 | P.34 |

売上高および各段階利益はそれぞれ前年比2桁増。特に、当期純利益[※]は前年比で約4倍

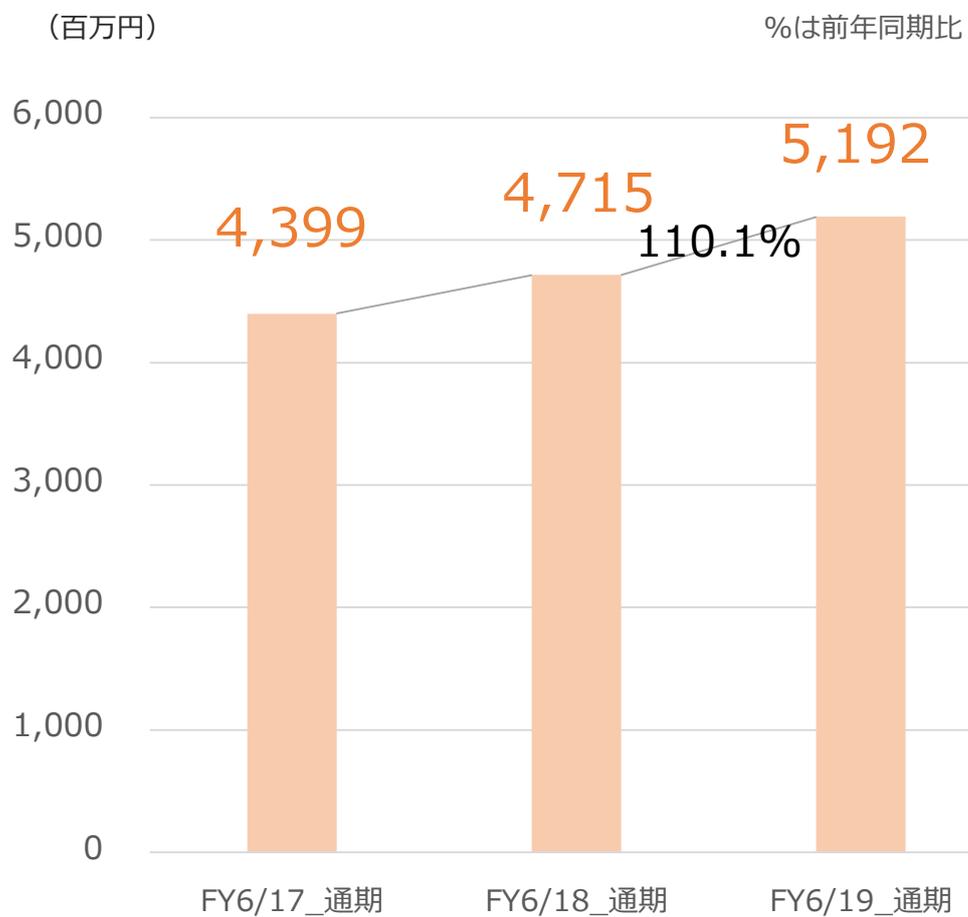
(百万円)

	FY6/18_ 通期	FY6/19_ 通期	前期比
売上高	4,715	5,192	 110.1%
売上原価	2,470	2,881	116.7%
売上総利益	2,245	2,310	102.9%
販売費及び一般管理費	1,988	2,000	100.6%
営業利益	256	310	 120.9%
営業利益率	5.4%	6.0%	+0.6pt
経常利益	269	313	 116.6%
当期純利益	50	194	 387.4%

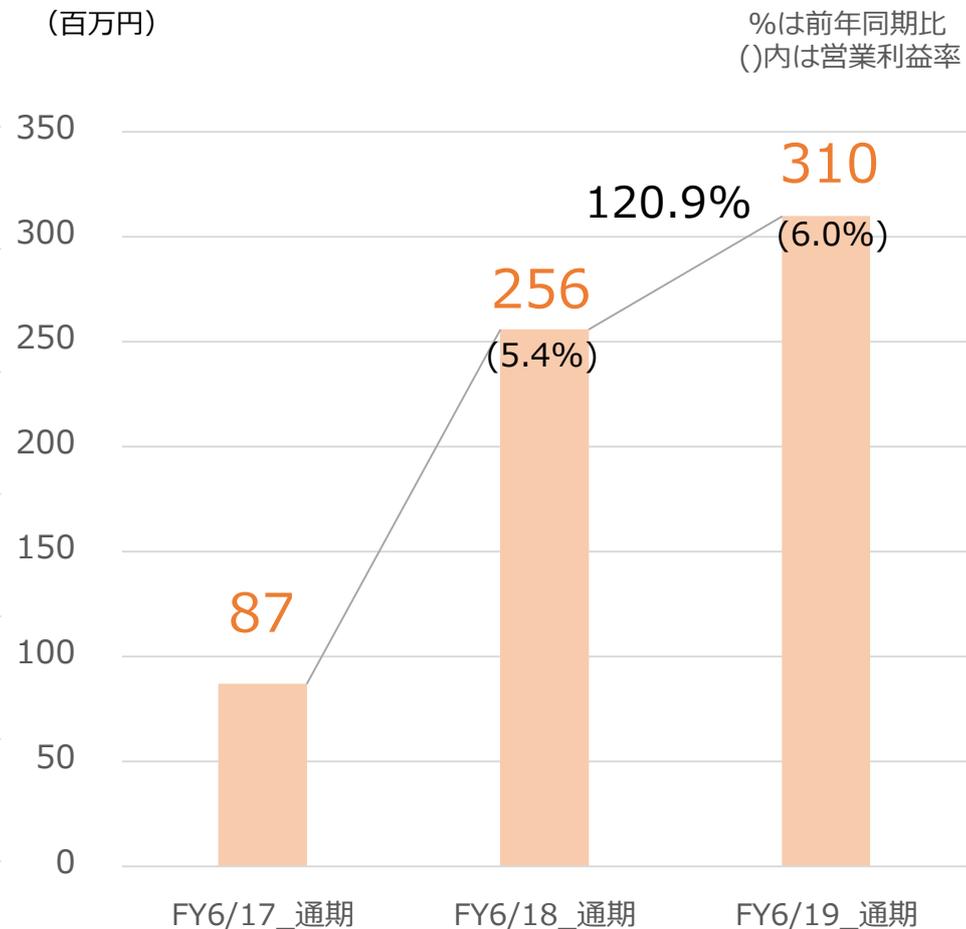
※当期純利益とは親会社株主に帰属する当期純利益のことです。

連結の売上高、営業利益ともに堅調に推移、営業利益率もUP

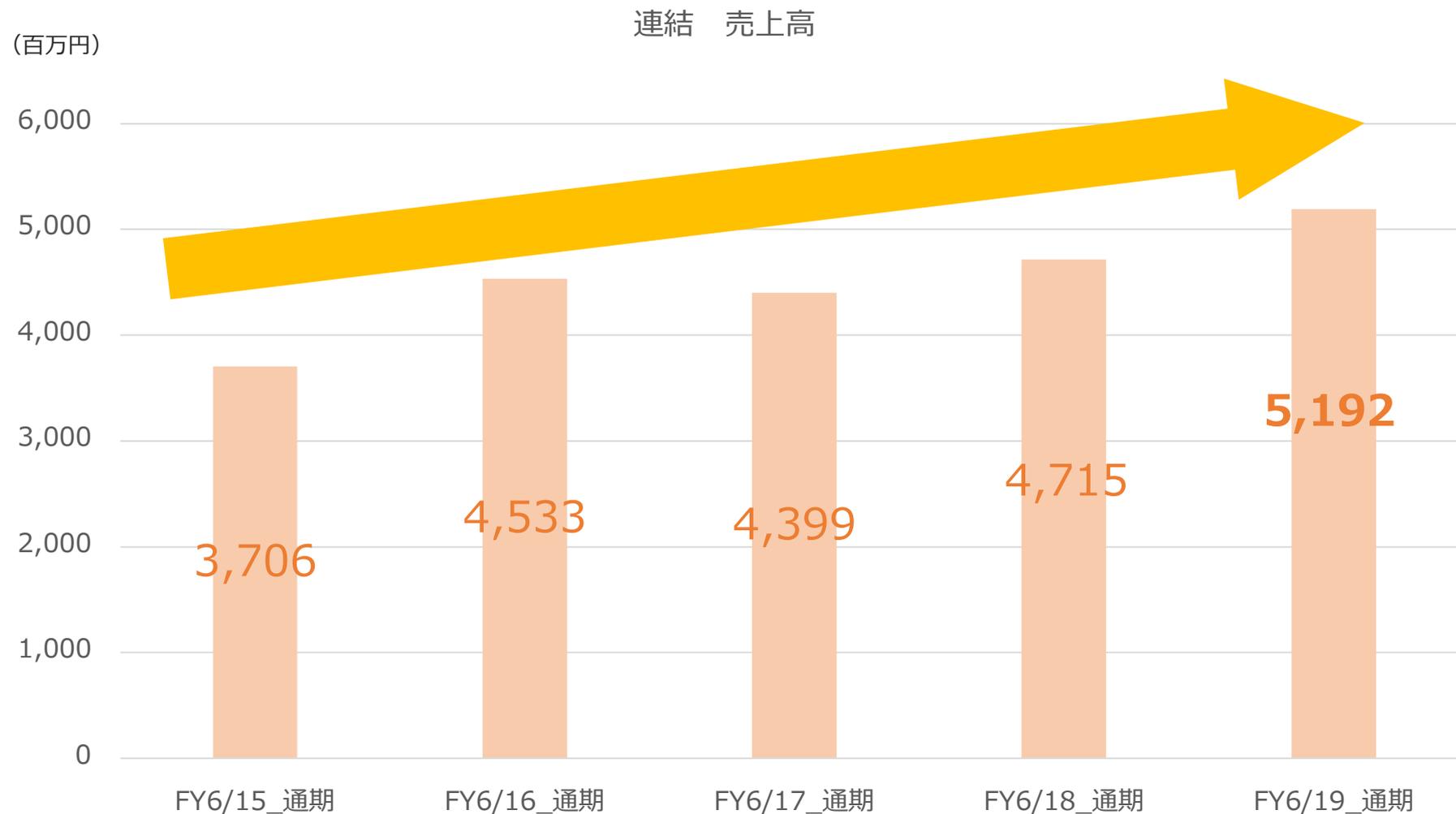
連結 売上高



連結 営業利益

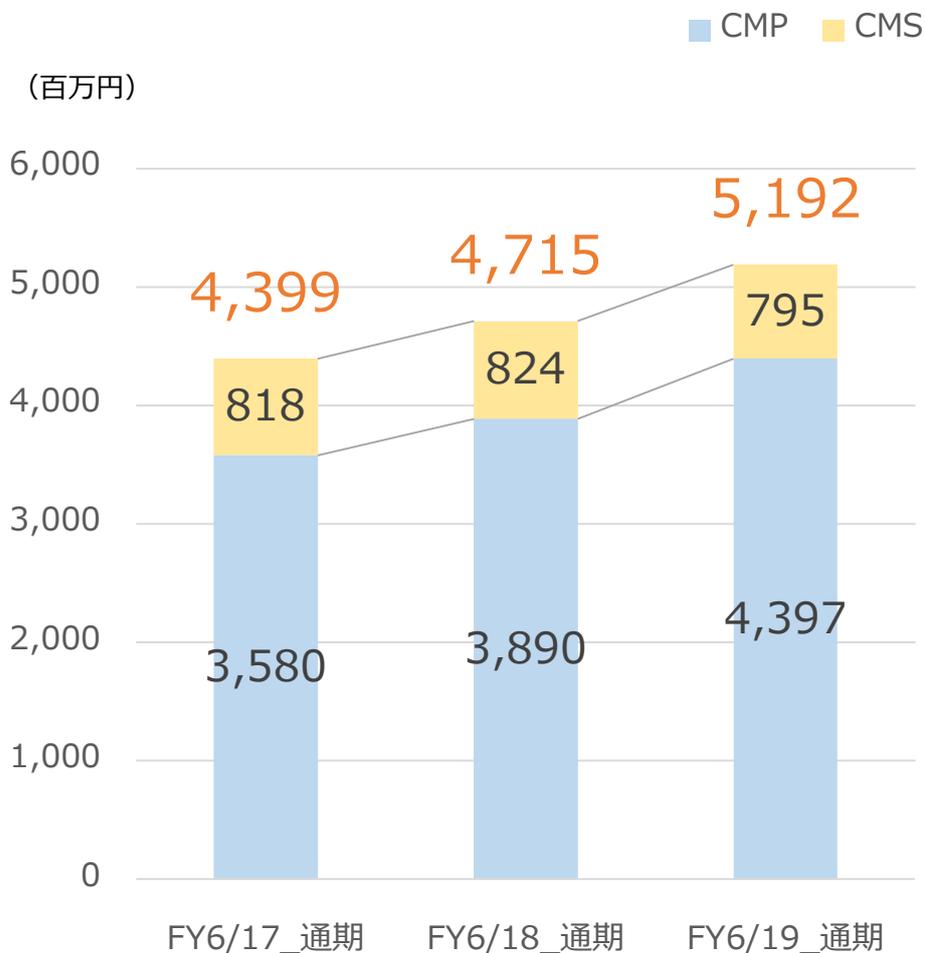


連結売上高は、過去最高を更新し、50億円を突破

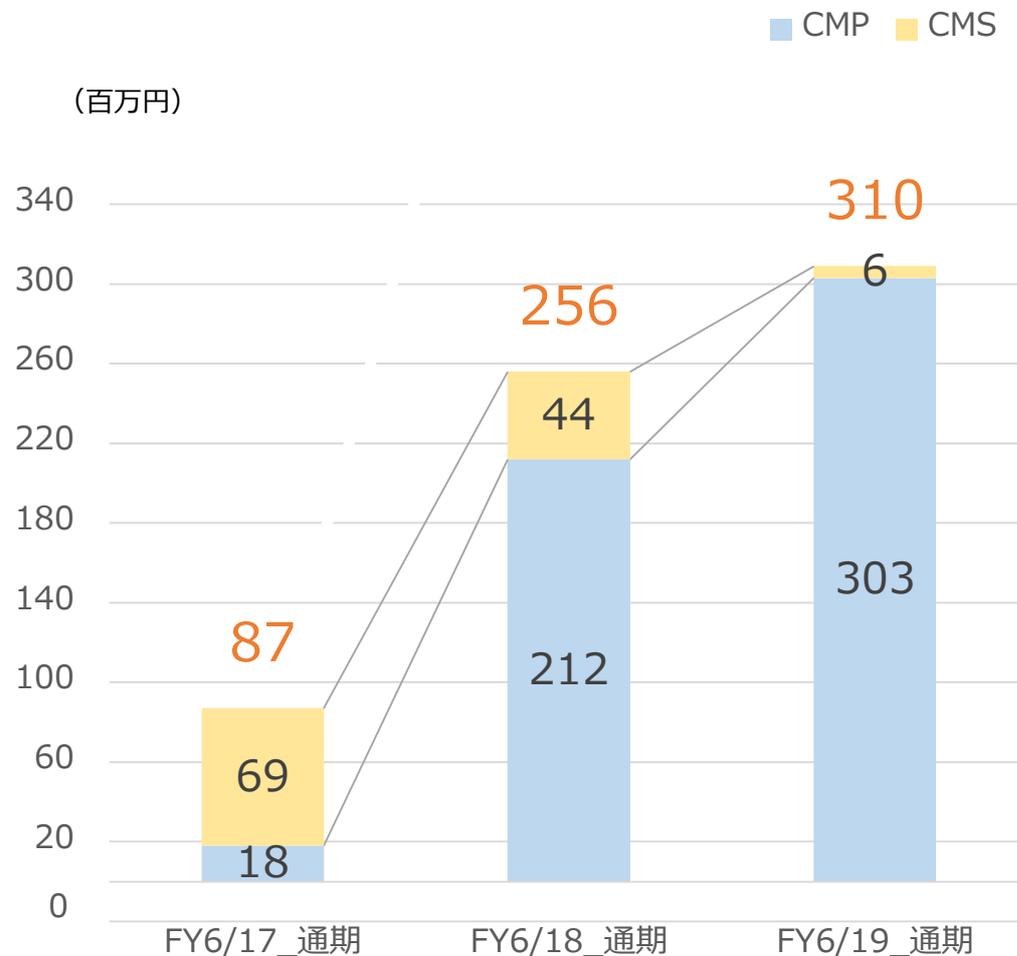


売上高、営業利益ともに従来どおりCMPが連結全体を牽引

連結 売上高

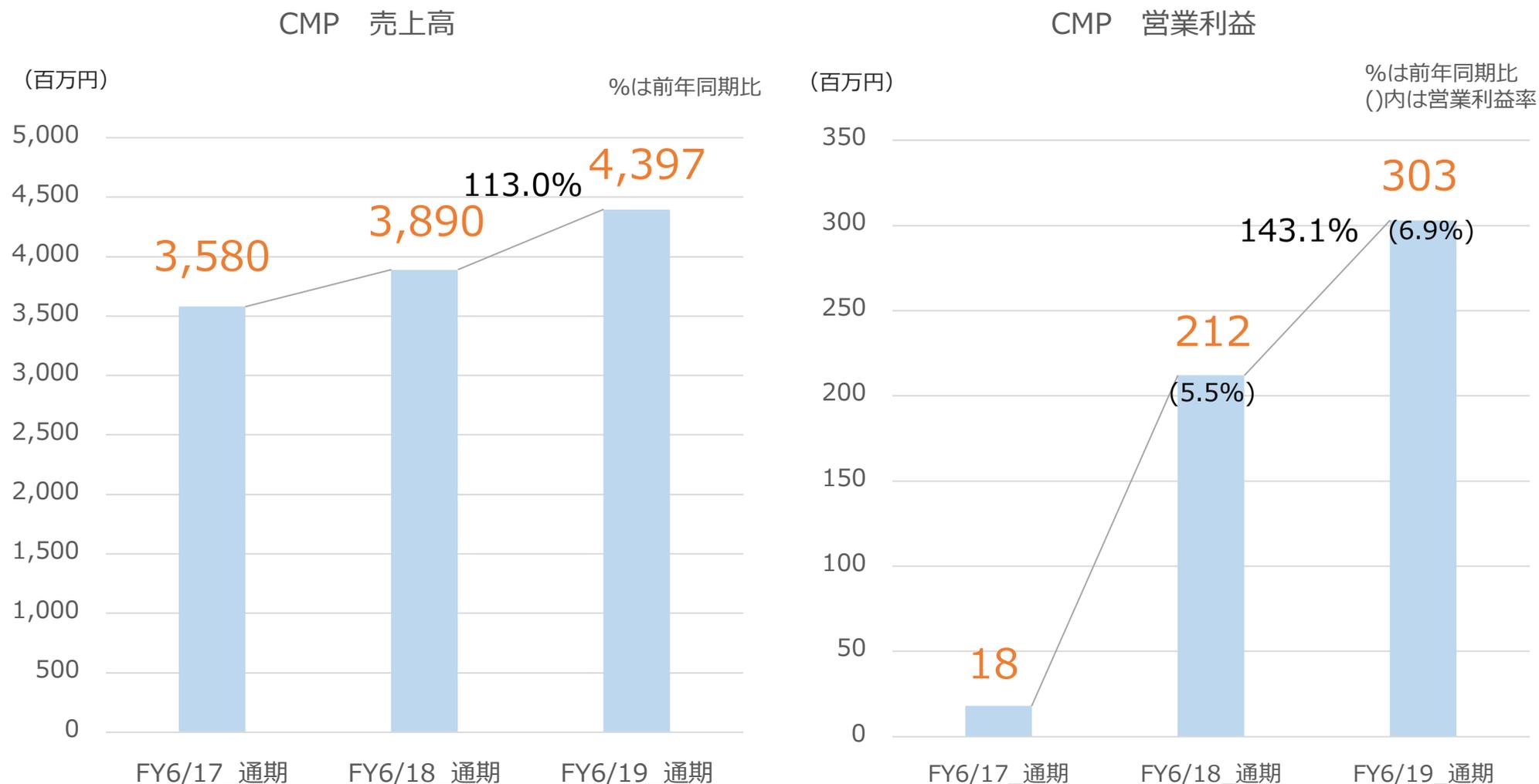


連結 営業利益



※セグメント数値はセグメント内取引の調整を反映した後の数値です。

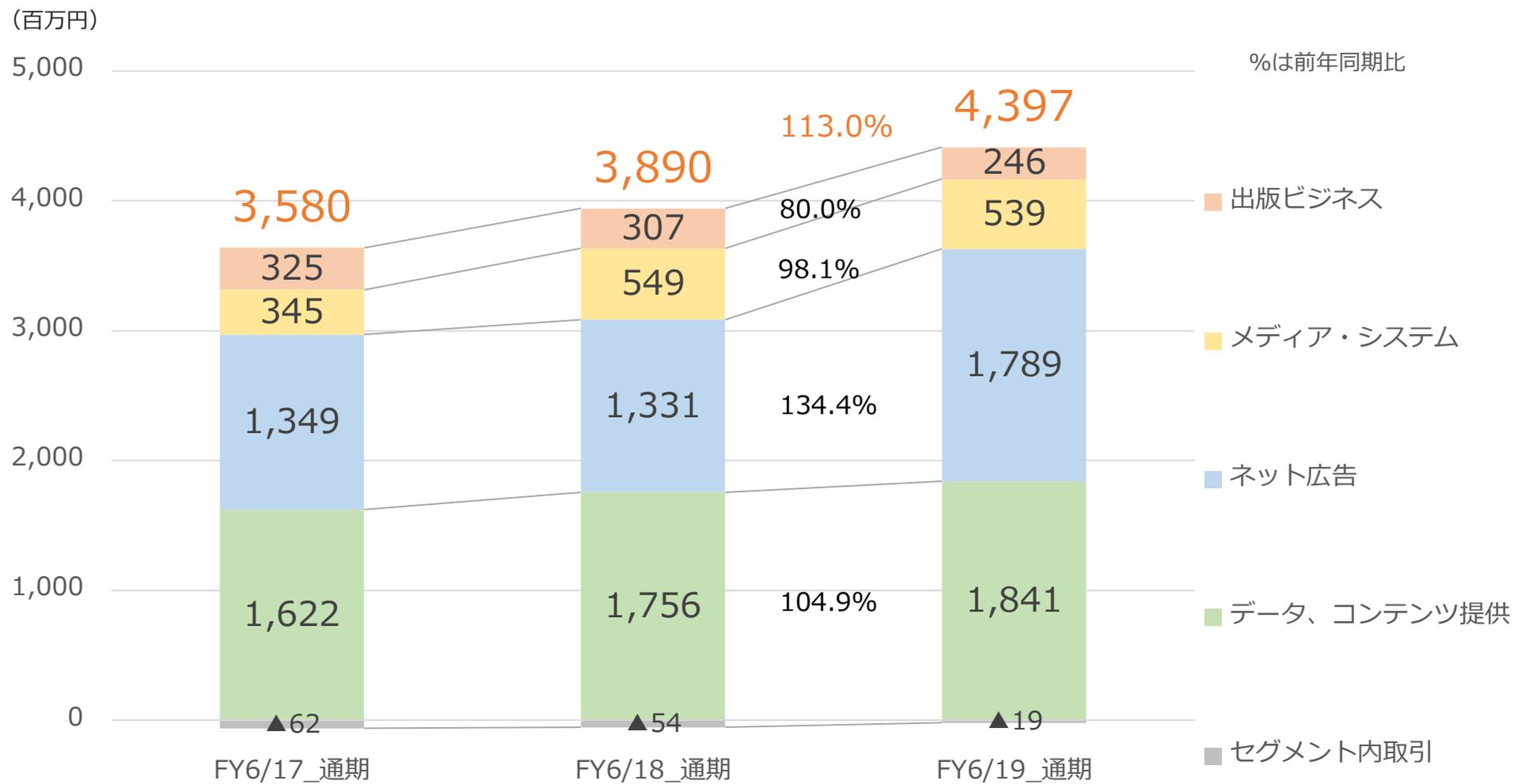
売上高、営業利益ともに堅調、営業利益率もUP



※セグメント数値はセグメント内取引の調整を反映した後の数値です。

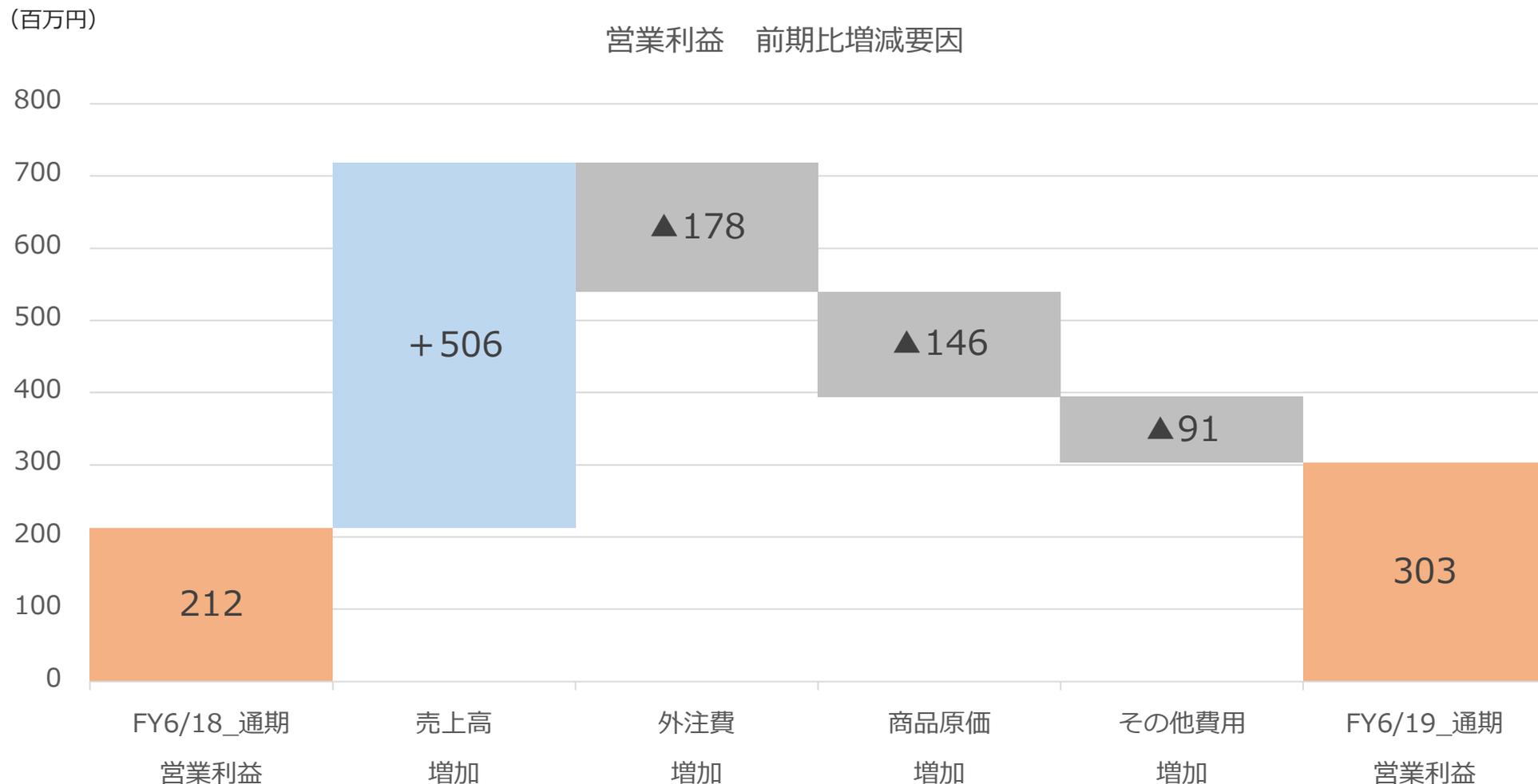
ネット広告、データ・コンテンツ提供が増加

CMP事業 RD別売上高推移



※セグメント数値はセグメント内取引の調整を反映した後の数値です。

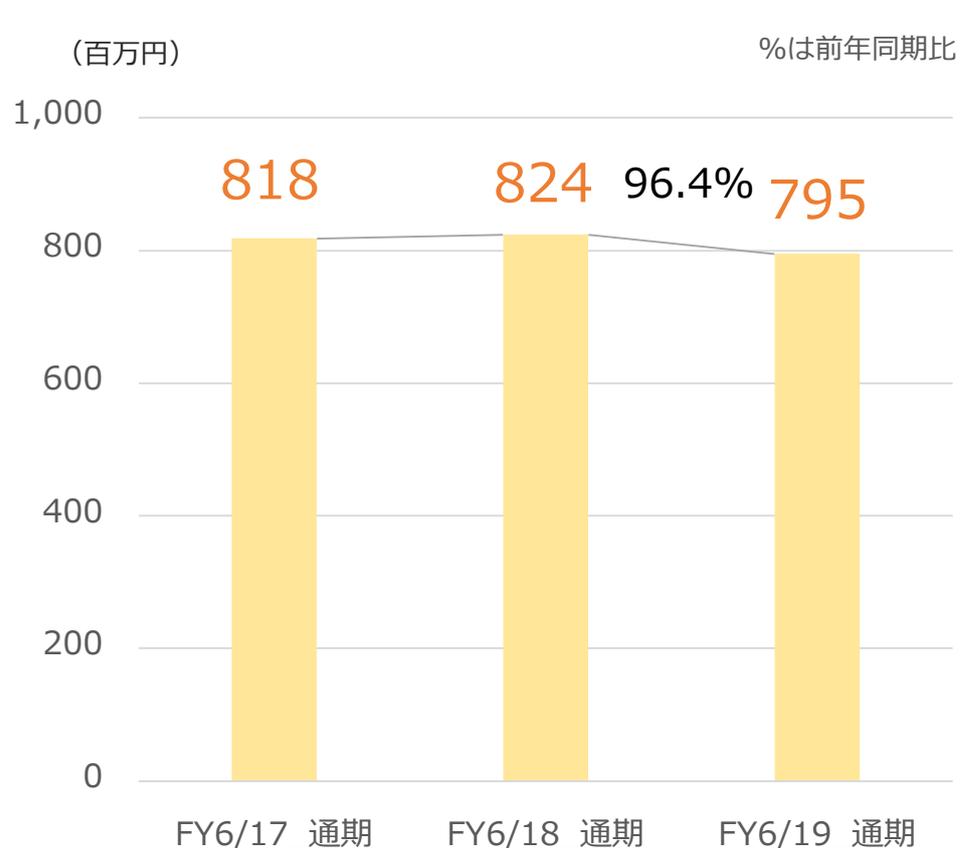
売上高の増加に伴い費用が増加しているが、営業利益UP



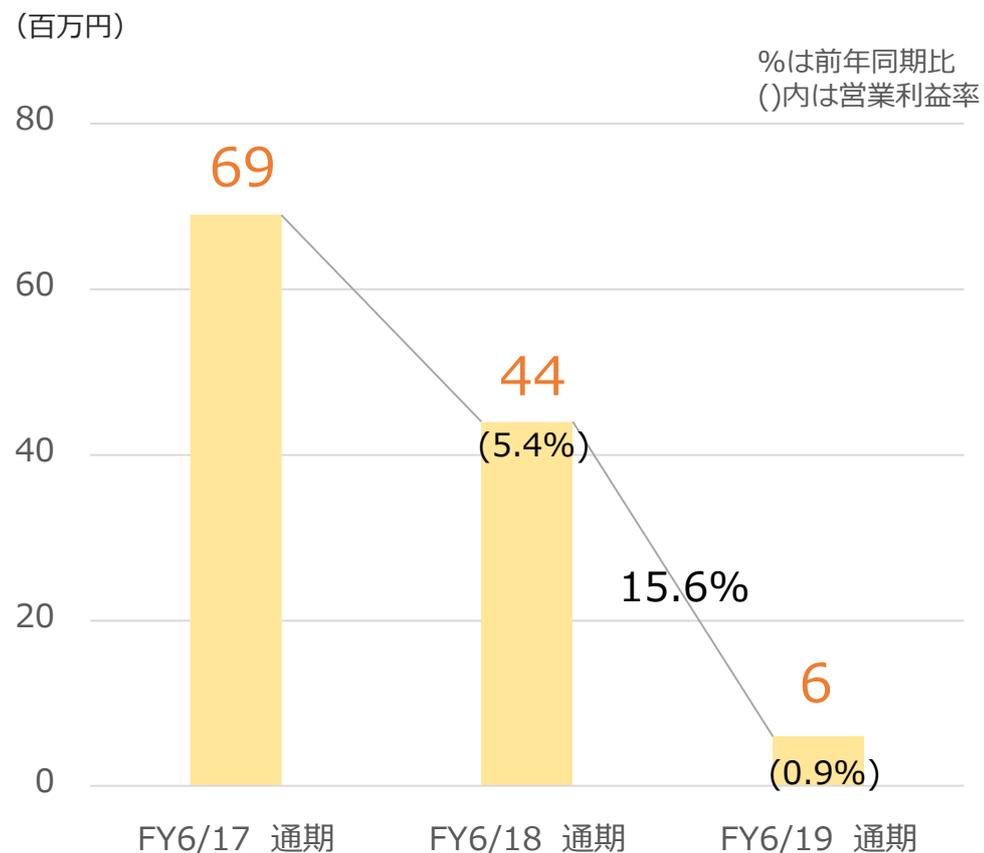
※セグメント数値はセグメント内取引の調整を反映した後の数値です。

売上高は微減にとどまったが、営業利益は前期に引き続き減少

CMS 売上高

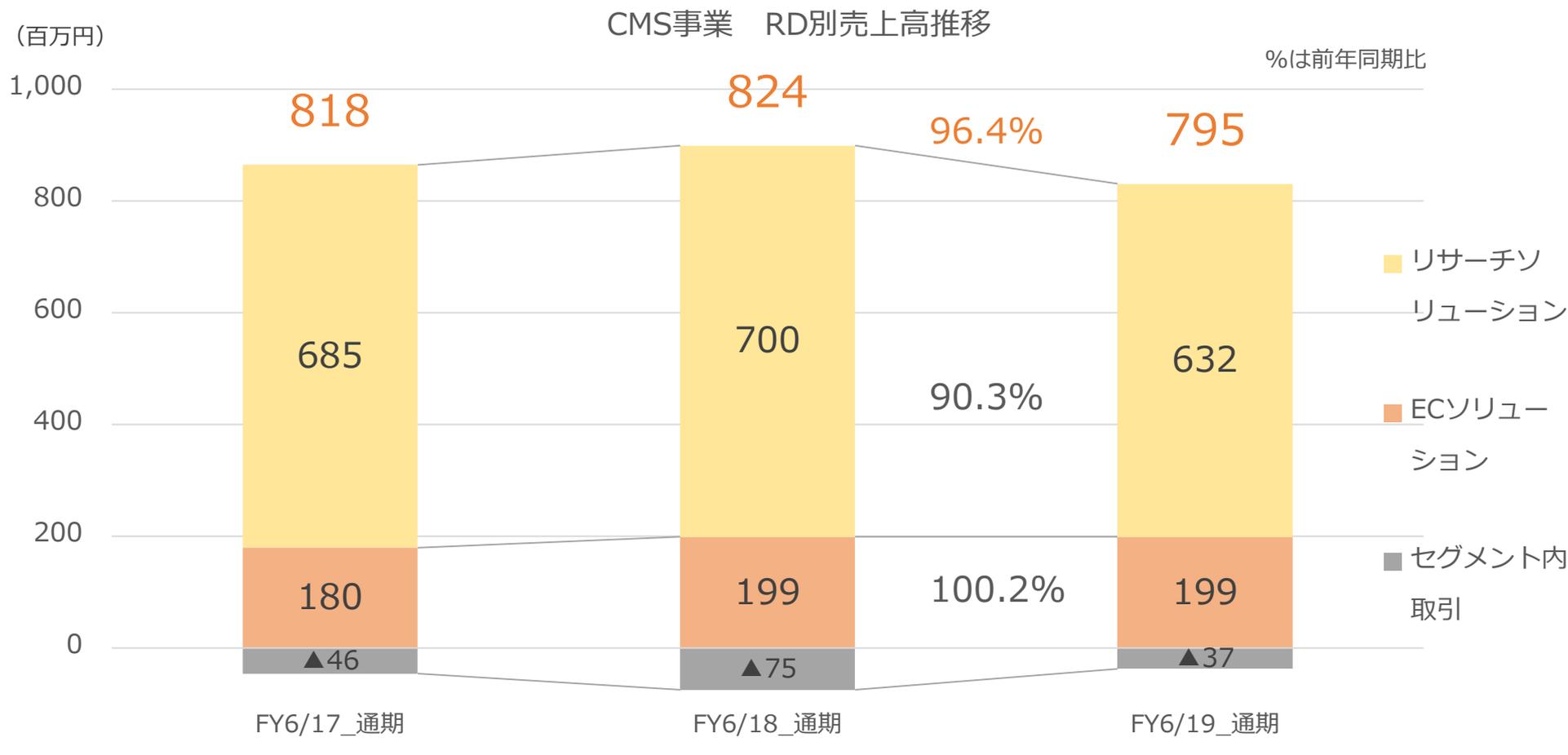


CMS 営業利益



※セグメント数値はセグメント内取引の調整を反映した後の数値です。

リサーチソリューションでは、海外調査案件の受注減などにより 売上高が減少



※セグメント数値はセグメント内取引の調整を反映した後の数値です。

2月15日の自己株式の取得により純資産は減少したが、当期純利益※を堅調に積み上げ、利益剰余金は194百万円の増加

(百万円)

	FY6/18 期末	FY6/19 期末	増減額
流動資産	2,728	2,429	▲299
現金及び預金	1,870	1,526	▲344
固定資産	662	816	+154
のれん	88	140	+52
資産合計	3,391	3,245	▲146
流動負債	707	752	+45
固定負債	129	133	+4
負債合計	836	886	+50
株主資本	2,505	2,302	▲203
利益剰余金	877	1,071	+194
自己株式	▲97	▲492	▲395
その他の包括利益累計額	1	1	▲0
非支配株主持分	47	55	+8
純資産	2,554	2,359	▲195
負債・純資産	3,391	3,245	▲146

※当期純利益とは親会社株主に帰属する当期純利益のことです。

営業活動でCFを着実に稼ぎつつ、自己株式の取得やM&Aを含む 戦略投資を実施

(百万円)

	FY6/18	FY6/19	増減
営業活動による キャッシュ・フロー	349	304	▲45
(小計※)	336	393	+56)
投資活動による キャッシュ・フロー	▲155	▲252	▲96
財務活動による キャッシュ・フロー	▲117	▲395	▲278
現金及び現金同等物に 係る換算差額	▲0	▲0	+0
現金及び現金同等物に 係る増減額	76	▲343	▲420
現金及び現金同等物の 期末残高	1,870	1,526	▲343

※営業活動によるキャッシュ・フローの小計は、利息・配当金、助成金、法人税等の収支を除いた営業活動によるキャッシュ・フローのことです

前期に引き続き、各段階利益で2ケタ増加を目指していく

(百万円)

	FY6/20 業績予想		FY6/19 通期	
	業績予想	前期比	実績	前期比
売上高	5,300	102.1%	5,192	110.1%
営業利益	350	 112.8%	310	120.9%
経常利益	350	 111.6%	313	116.6%
当期純利益	230	 118.7%	194	387.4%

※当期純利益とは親会社株主に帰属する当期純利益のことです。



- | | | |
|---|-------------|------|
| ① | セグメントの概要 | P.2 |
| ② | FY19通期業績の概要 | P.6 |
| ③ | FY20の取り組み | P.19 |
| ④ | 基本情報 | P.34 |

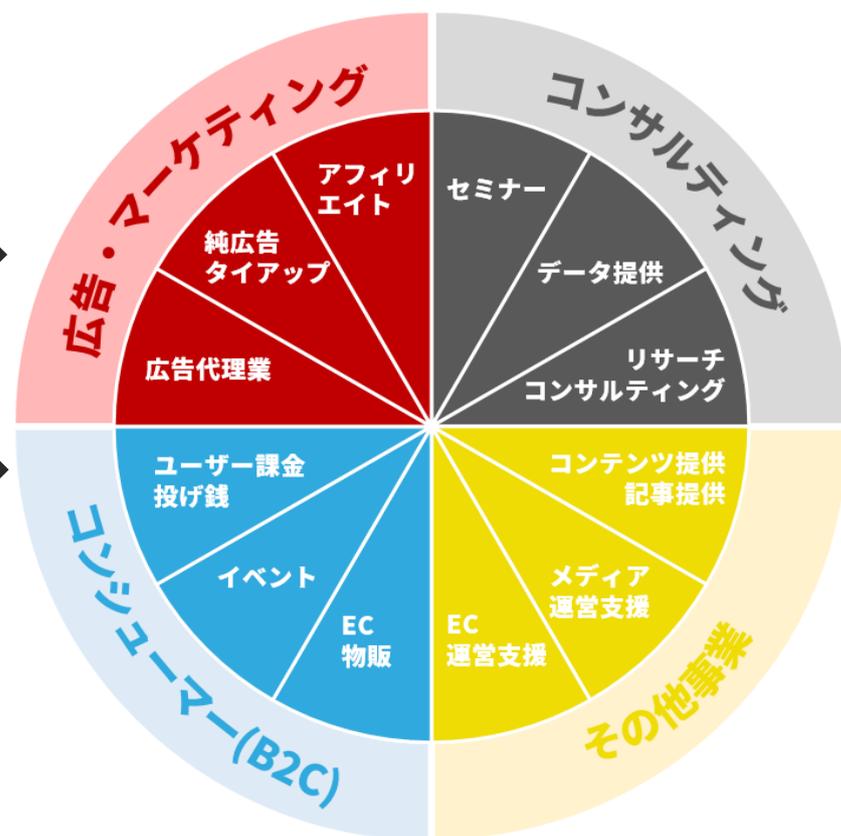
手掛ける領域とビジネスモデルの掛け算で事業を拡大 いずれも事業開発とM&Aで継続的に拡充していく

手掛けるメディア・事業の領域

IT	ビジネス	セキュリティ
自動車・バイク	燃費・環境	エンタメ
ゲーム	映画	アニメ
スポーツ	教育	マネー
地域情報	地方創生	EC・通販
ビジネスマッチング	キャラクター	リサーチ
ユーザビリティ	ダイエット	医療



360度のビジネスモデル



➡ 手掛ける領域を拡大することで
事業機会を最大化(21p)

➡ 360度にビジネスモデルを拡張する
ことで収益の多様化を図る(22p)

21ジャンル59のメディアを運営 メディアや事業はM&Aや事業開発によって拡充

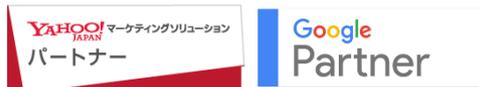
IT	ビジネス	セキュリティ
自動車・バイク	燃費・環境	エンタメ
ゲーム	映画	アニメ
スポーツ	教育	マネー
地域情報	地方創生	EC・通販
ビジネスマッチング	キャラクター	リサーチ
ユーザビリティ	ダイエット	医療

地域情報	M&A	SeeingJapan 訪日観光客向けに日本情報を発信(31p)
マネー	事業開発	ふるさと納税の達人 ふるさと納税に関する情報サイト(31p)
ゲーム	事業開発	GameDays ブロックチェーンを活用したゲームアプリ(25p)
自動車・バイク	事業開発	<i>Lady Go Moto!</i> 女性向けのバイク・自動車情報サイト
ビジネスマッチング	M&A	建設転職.com! 建設業界に特化した転職情報サイト
ビジネス	事業開発	Media Innovation デジタルメディアのイノベーションを加速させる メディア業界関係者に向けたメディア(29p)
ビジネス	M&A	マナラボ 転職のプロが教える情報サイト

専門領域に特化したメディアに360度のビジネスモデルを構築 広告に依存しない、ビジネスモデルを継続的に拡充

カテゴリワークス MOBILITY

モビリティ領域のマーケティング施策を開発(28p)



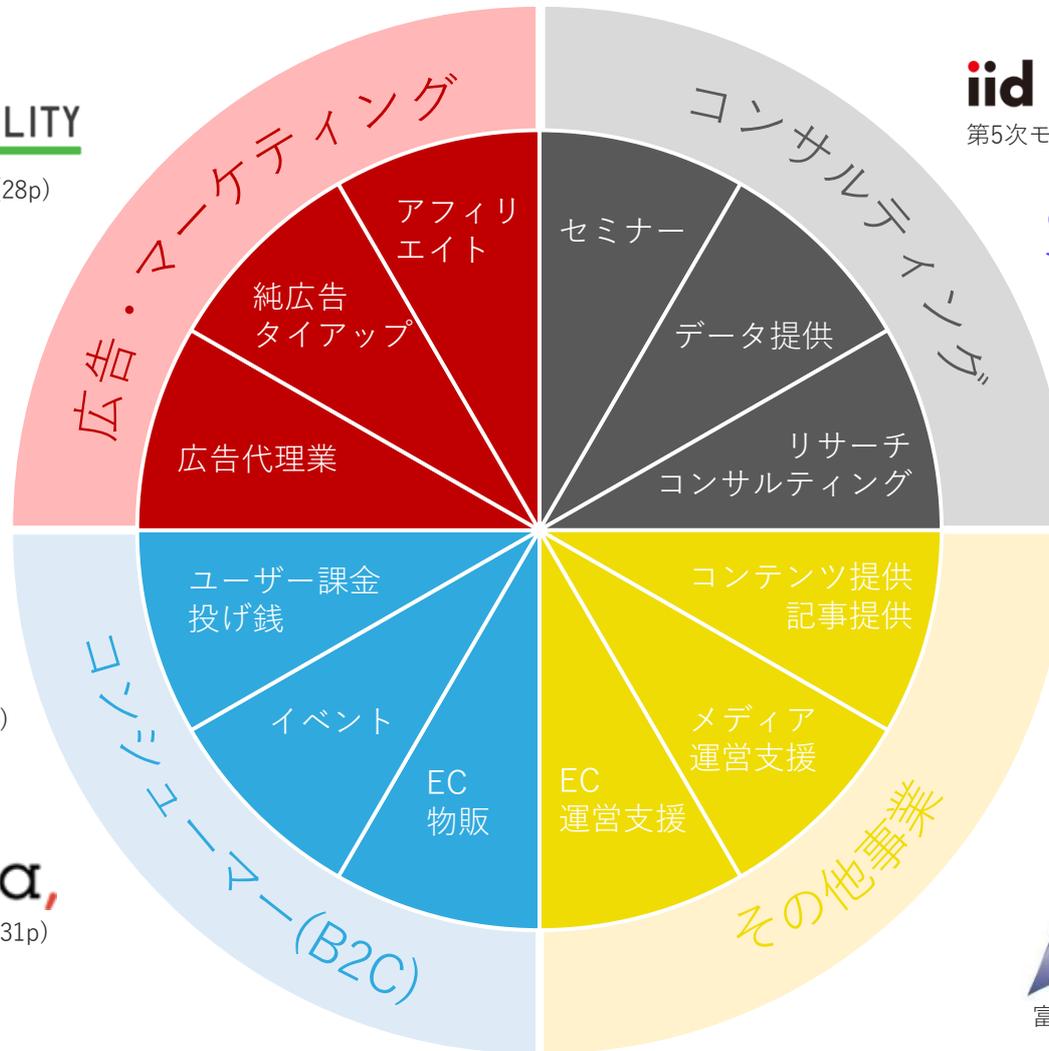
ヤフーやグーグルの認定パートナーに(28p)

インサイドちゃん

VTuberインサイドちゃんをプロデュース(27p)

Dear Okinawa,

沖縄空港新ターミナルに店舗をオープン(31p)



iid 5G Mobility

第5次モビリティ革命を支援するアクセラレーター(24p)



海外ショーやイベントのレポートを提供

CREAM

オウンドメディア向けCMSを開発するSODA社に出資(29p)



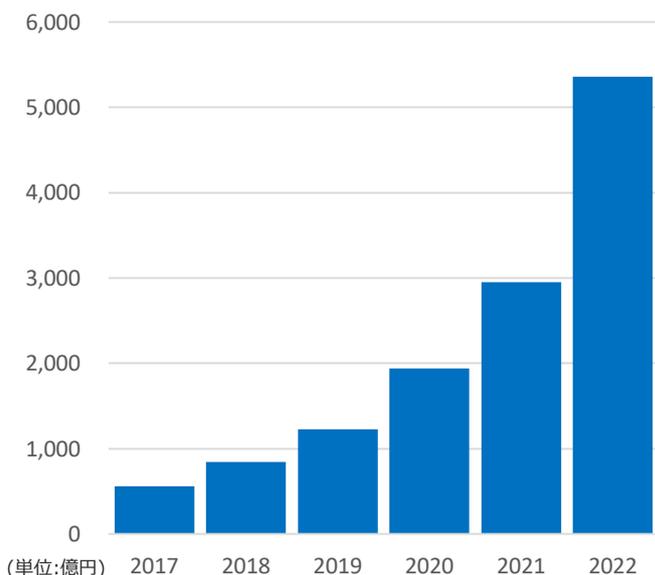
EC支援のネットショップ総研を子会社化(30p)



富士山マガジンサービスとEC支援で協業(30p)

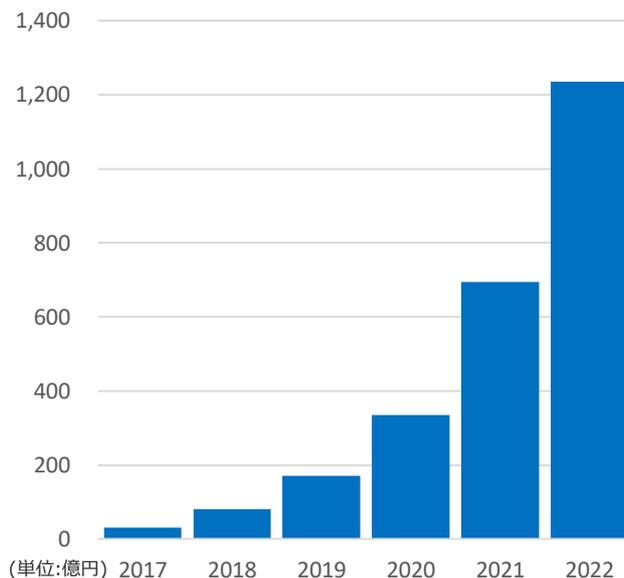
既存の領域やビジネスモデルと関連性があり、 高い成長が見込める領域にリソースを投下していく

MaaS(Mobility as a Service)



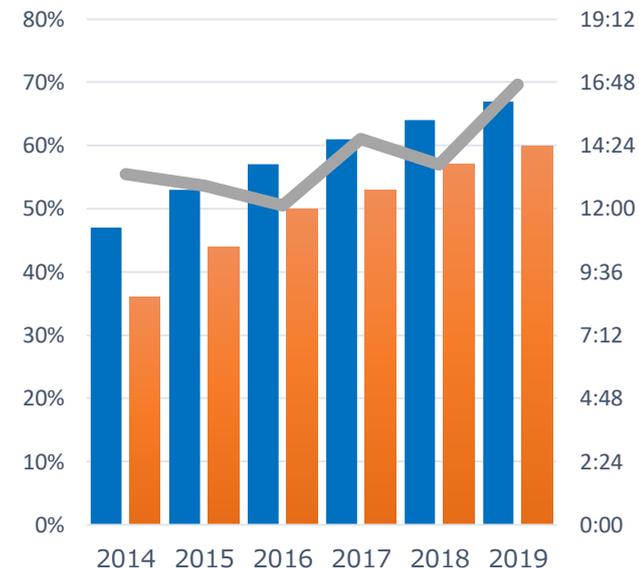
矢野経済研究所 2019年2月「国内MaaS市場規模予測」

ブロックチェーン



矢野経済研究所 2019年5月「国内ブロックチェーン活用サービス市場規模推移予想」

音声コンテンツ



Edison Research社「The Infinite Dial 2019」より「米国における音声コンテンツの聴取状況」

iid 5G Mobility



MONET

→MaaSに関する取り組みは24pで詳説

TOKYO HONYAKU QUEST



beniten

→ブロックチェーンに関する取り組みは25pで詳説



EhonNavi
Picture Books for Happiness

→音声コンテンツに関する取り組みは26pで詳説

第5次モビリティ革命を支援する「iid 5G Mobility」を通じて MaaS領域の事業開発、進出企業支援や投資を実施しています



2019年5月
投資実行公表

キャンピングカー株式会社に出資

「アウトドア総合プラットフォーム」を目指しキャンピングカーのレンタルやメディアサービスを運営するキャンピングカー株式会社の第三者割当増資を引き受け、資本業務提携を締結しました。所有から利用への変化による市場拡大が続くキャンピングカー領域で、両社で新たなモビリティ事業の開発を目指します。



2019年8月
業務提携公表

Carstay株式会社と業務提携

VANLIFEの情報発信やカーステイテーションの開発に取り組むCarstay株式会社と業務提携。ホテル開発や民泊だけでなく、“VAN泊”モビリティサービスも、街づくりや観光開発に重要な役割を果たすと考えています。



2019年7月
参画公表

「MONETコンソーシアム」に参画

MaaS普及促進、移動における社会課題の解決や新たな価値創造を目指すことを目的に、ソフトバンク株式会社やトヨタ自動車株式会社の共同出資会社であるMONET Technologies株式会社が設立した「MONETコンソーシアム」に当社も参画しました。



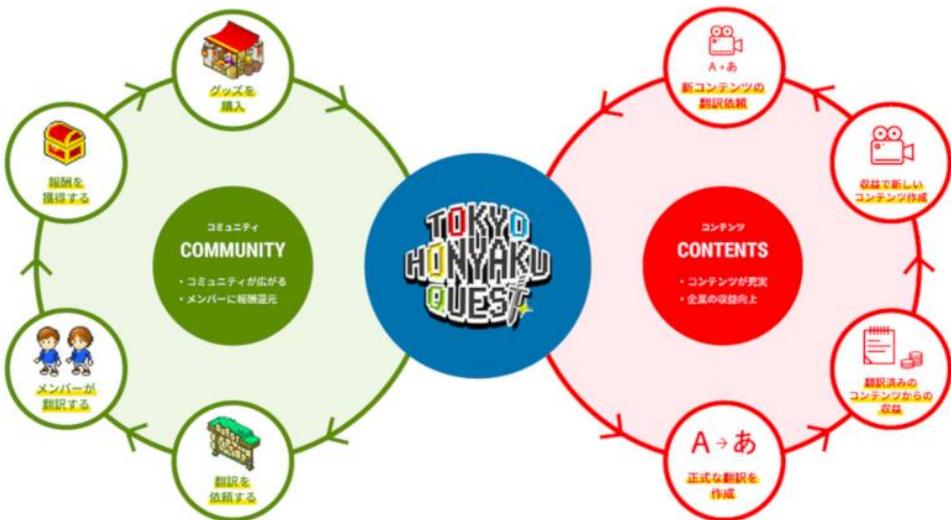
「GameDays」に続き、協業で「Tokyo Honyaku Quest」を準備



2019年7月
実証実験開始

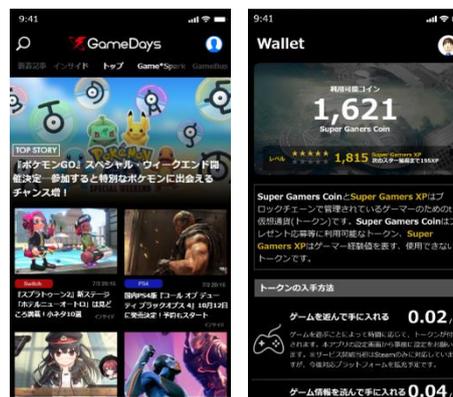
bitFlyer Blockchain、Tokyo Otaku Mode、オタクコイン協会の3社と、ブロックチェーンを活用した翻訳プラットフォームの実証実験を開始

世界中のアニメファンが翻訳家になって翻訳を行うプラットフォームの実証実験を開始。当社が運営する「アニメ！アニメ！」の記事を提供し、ファンに翻訳してもらい、グローバル版の「アニメ！アニメ！」を立ち上げる。対価として独自トークン「HON」を発行(※)。



2018年10月
提供開始

「GameDays」はアップデートで機能拡充



ゲーム情報の閲覧や、ゲームプレイログの記録でトークンが付与されるiOS/Android向けのアプリを提供(※)。ユーザー満足度向上のため、定期的なアップデートを実施し、機能を順次拡充しています。



2019年7月
投資実行公表

カンボジアのBENITEN社に戦略投資

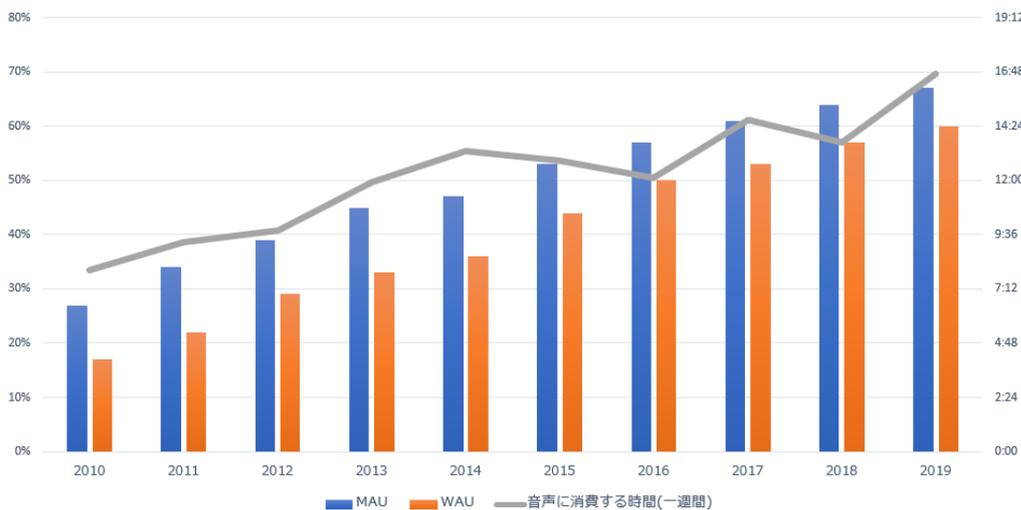
「GameDays」及び「Tokyo Honyaku Quest」の開発も担当するカンボジアのBENITEN社に戦略投資を実行。当社の元従業員が起業した会社で、ブロックチェーンなどのプロジェクトを推進するほか、海外拠点としても活用を検討する。

※これらのトークンは資金決済法の『仮想通貨』に該当いたしません

音声領域で50メディア展開を目指して積極投資

特に米国では、ポッドキャストの視聴者が全人口の過半数を超え、メディア業界にとって大きな成長市場となっています。ここに向け当社では積極的に投資を行っていきます。

米国における音声コンテンツの聴取状況
(左軸: 米国人口に占める利用者数、右軸: 消費時間)



※現在音声版を配信中の当社メディア



2019年7月
業務提携開始

ロボットスタート株式会社との業務提携

当社メディアの音声化で協業してきた、ロボットスタート株式会社と業務提携を締結し、同社が展開するメディアの音声化ソリューション「Audiostart」の拡販、音声広告プラットフォームの支援、新たな音声メディアの共同立ち上げなどを推進していきます。



2019年5月
提供開始

読み聞かせコンテンツを音声で配信



絵本ナビでは、シマラヤジャパン株式会社が運営する「Himalaya」および、株式会社オトバンクが運営する「audiobook.jp」にて、書籍コンテンツを音声化した作品を配信開始しました。今後も絵本や児童書などの音声コンテンツを拡充していく予定。

主婦の友社「頭のいい子を育てるおはなし 366」(左図)などのコンテンツを配信中



ゲーム情報メディア「インサイド」のキャラクター インサイドちゃんがVTuberデビューから1年！活躍広がる

メディアの公式キャラクターという立場を活かして、オンラインでの配信だけでなく、テレビへの出演、イベント開催などオフラインでの活動も広がっています。



千葉テレビのVTuber番組「ぶい!ちーばー!!」にMCとしてレギュラー出演(7月7日放送開始)



株式会社クラスターが運営する「cluster」にて同サービス初となる帯番組「VRインサイドちゃんの番組」を開始(7月9日開始)



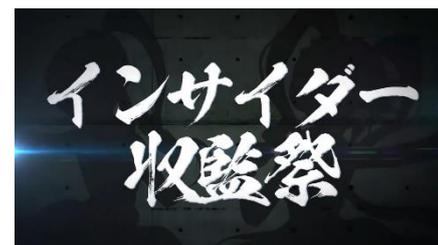
SHOWROOMのイベント「第三回ぜんためインディー通り&VRコーナーイメージキャラクター募集/バーチャル限定」で優勝(7月開催)



VTuber音楽フェス「Project Singularity 音楽的特異点」を4社で主催(8月11日,12日開催)



株式会社コロプラが主催する日本初VRアニメミュージックフェスティバル『Vアニ』に出演(8月18日開催予定)



ゲーム情報サイト「インサイド」生誕&ファン感謝イベント「インサイダー収監祭」を秋葉原エンタスにて主催(8月24日開催予定)

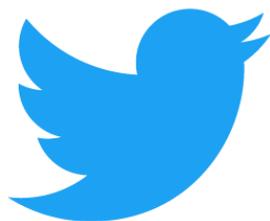
自動車業種特化型マーケティング・ソリューション 博報堂グループと「カテゴリーワークス MOBILITY」を開発



株式会社博報堂DYメディアパートナーズと共同で、博報堂DYグループの「生活者DMP」と、当社の「レスポンス」のオーディエンスデータを連携し、マーケティング活用するためのソリューション「カテゴリーワークスMobility」を開発し、提供開始しました。

Twitter社とメディア連携した「Twitter スポンサーシッププラン」を開発

2018年Q3



メディアが制作したクリエイティブとプロモツイートを活用し、精緻なターゲティングでTwitterユーザーにも訴求する「Twitter スポンサーシッププラン」をTwitter社と共同で開発しました。

「Yahoo!マーケティングソリューション パートナー」「Google Partner」に認定

2018年Q2



より幅広いマーケティングソリューションの提供を目指して、ヤフー株式会社の「Yahoo!マーケティングソリューション パートナー」とGoogle社の「Google Partner」の認定を受けました。

デジタルメディア運営能力を活かした成長支援を拡充



2019年7月
事業開始

「専門家@メディア」がnote proの編集パートナーに

当社の資本業務提携先でもある、株式会社ピースオブケイクが運営する企業の情報発信プラットフォーム「note pro」の利用企業を支援する「note pro 編集パートナー」にエンファクトリーの「専門家@メディア」が参加しました。



専門家による記事執筆



専門家による記事監修

「専門家@メディア」はFP、弁護士、医師、デザイナーなどの専門家に記事の執筆や監修依頼が可能なサービスで、多数のメディアで採用実績があります。



2019年5月
投資実行公表

オウンドメディア向けCMSを提供するSODAに資本参加

企業のオウンドメディアやコンテンツマーケティングの運営支援、成長支援の強化のため、オウンドメディア向けCMS「CREAM」を提供するSODA株式会社に資本参加。「CREAM」の機能拡充やサービス拡充を両社で進めています。



記事制作が簡単

モバイルに強い

SEOに強い

「CREAM」はオウンドメディア向けCMSとして多数の採用実績があります。



2019年2月
事業開始

メディア運営者に向けたメディア「Media Innovation」開設

メディア関係者に向けたメディアとして「Media Innovation」を新たにオープン。ニュース記事や特集企画、イベント、オンラインサロン、求人コーナーなどでメディア関係者に有益な情報を発信しています。



ECプラットフォームと運営力を活かしたEC運営支援を拡充



2019年7月
業務提携開始

富士山マガジンサービスと提携し、出版社向けECを強化

日本最大級の雑誌オンラインサイト「Fujisan.co.jp」を運営する株式会社富士山マガジンサービスと業務提携し、同社が保有する約300万人の雑誌定期購読者データベースを組み合わせ、より消費者のニーズに合ったECサービスを出版社に提供していきます。



イードが提供するECプラットフォーム「marble ASP」では、システムの提供だけでなく、商品の仕入れ・調達、物流、カスタマーサポートなどECに必要な機能を一気通貫で提供し、EC事業者をサポートしています。



2019年7月
子会社化

EC運営支援で実績を残してきたネットショップ総研を子会社化

ドリームリンクが、EC黎明期からEC運営支援で多数の実績を残してきた、株式会社ネットショップ総研の全株式を取得。自社でのEC運営のノウハウと、ネットショップ総研のコンサルティングのノウハウを掛け合わせた、EC運営支援を提供していきます。



「工具市場」など複数のECサイトを運営するドリームリンクでは2018年からネットショップ総研からコンサルティングを受けてきました。協業で大きな成果を上げてきたことから、グループ化し関係を強化することとしました。



2019年6月
事業開始

「hintos」のメディアEC向けコンテンツ制作運用支援を開始

エンファクトリーが2016年6月から運営を支援している株式会社クレディセゾンの「hintos」にてメディアECがスタート。記事コンテンツから直接商品購入が可能となりました。引き続きプラットフォーム開発とコンテンツ制作運用を支援しています。



リアルとデジタルの双方で地方創生を支援

ふるさと納税の運用事業を開始 広島県福山市と大崎上島町

2018年12月
事業開始

ネイティブではふるさと納税運用事業を開始。広島県福山市や大崎上島町と連携して、商品企画、マーケティングなどを受託し、自治体のふるさと納税の拡大を支援しています。



NATIV.

ふるさと納税の達人

2018年10月
事業開始

成長著しいふるさと納税の情報メディア

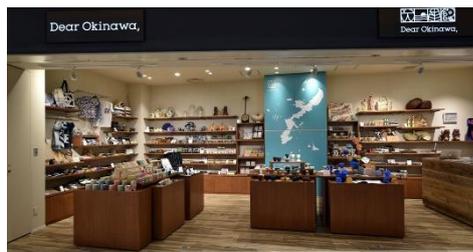
2017年12月に事業取得したマネー情報サイト「マネーの達人」の姉妹誌で、「ふるさと納税」に特化した情報を発信。2018年12月には単月の流通総額が7億円を突破(※)しました。



Dear Okinawa, 那覇空港新ターミナルにクラフト・ショップ「Dear Okinawa,」をオープン

2019年3月
事業開始

ネイティブが、ゆいまーる沖縄株式会社との共同事業として、那覇空港に完成した新ターミナルに、クラフトショップ「Dear Okinawa,」を2019年3月にオープン。



NATIV.

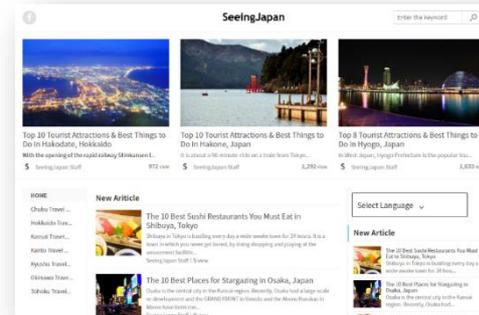
Seeing Japan

2019年1月
事業取得公表

5ヶ国語で日本の魅力を世界に発信

日本語、英語、中国語(繁体字)、タイ語、韓国語の5ヶ国語で訪日外国人向けに日本の観光情報を発信する

「Seeing Japan」を事業取得。訪日外国人向けに規模の拡大を目指していきます。



※「ふるさと納税の達人」を経由して申し込まれたふるさと納税の総額

業界を代表する2社と連携して事業拡大を図っていく



携帯電話販売事業の国内最大手 リアル店舗網とデジタルマーケティングを融合 新たな価値創造を目指す

ティーガイアの持つリアルな店舗網と、当社のデジタルマーケティング力を掛け合わせることで、既存事業の拡大・深耕と、新しい事業機会の創出を目指す。

社名	株式会社ティーガイア 東京証券取引所市場第1部上場（証券コード3738）
本社	東京都渋谷区恵比寿4-1-18
資本金	3,154百万円
設立	1992年2月
代表者	代表取締役社長 金治 伸隆
事業内容	(1) 携帯電話等の販売及び代理店業務 (2) ソリューション、ブロードバンド等通信サービスの販売取次業務 (3) 決済サービスその他新規事業、海外事業



「かいけつゾロリ」「おしりたんてい」など ベストセラーを多数輩出する老舗出版社 優良コンテンツのデジタル化を両社で推進

ポプラ社の持つ優良コンテンツと、当社の保有するデジタルメディアやデジタルマーケティングに対するノウハウ、知見を組み合わせることでデジタル化を推進していく。

社名	株式会社ポプラ社
本社	東京都千代田区麴町4-2-6
資本金	30,500千円
設立	1948年6月
代表者	代表取締役社長 千葉 均
事業内容	児童書出版、一般図書出版、図書館納品

資本業務提携の詳細については2019年8月13日公表の「資本業務提携及び第三者割当による自己株式の処分に関するお知らせ」をご参照ください

前期に引き続き、各段階利益で2ケタ増加を目指していく

(百万円)

	FY6/20 業績予想		FY6/19 通期	
	業績予想	前期比	実績	前期比
売上高	5,300	102.1%	5,192	110.1%
営業利益	350	 112.8%	310	120.9%
経常利益	350	 111.6%	313	116.6%
当期純利益	230	 118.7%	194	387.4%

※当期純利益とは親会社株主に帰属する当期純利益のことです。



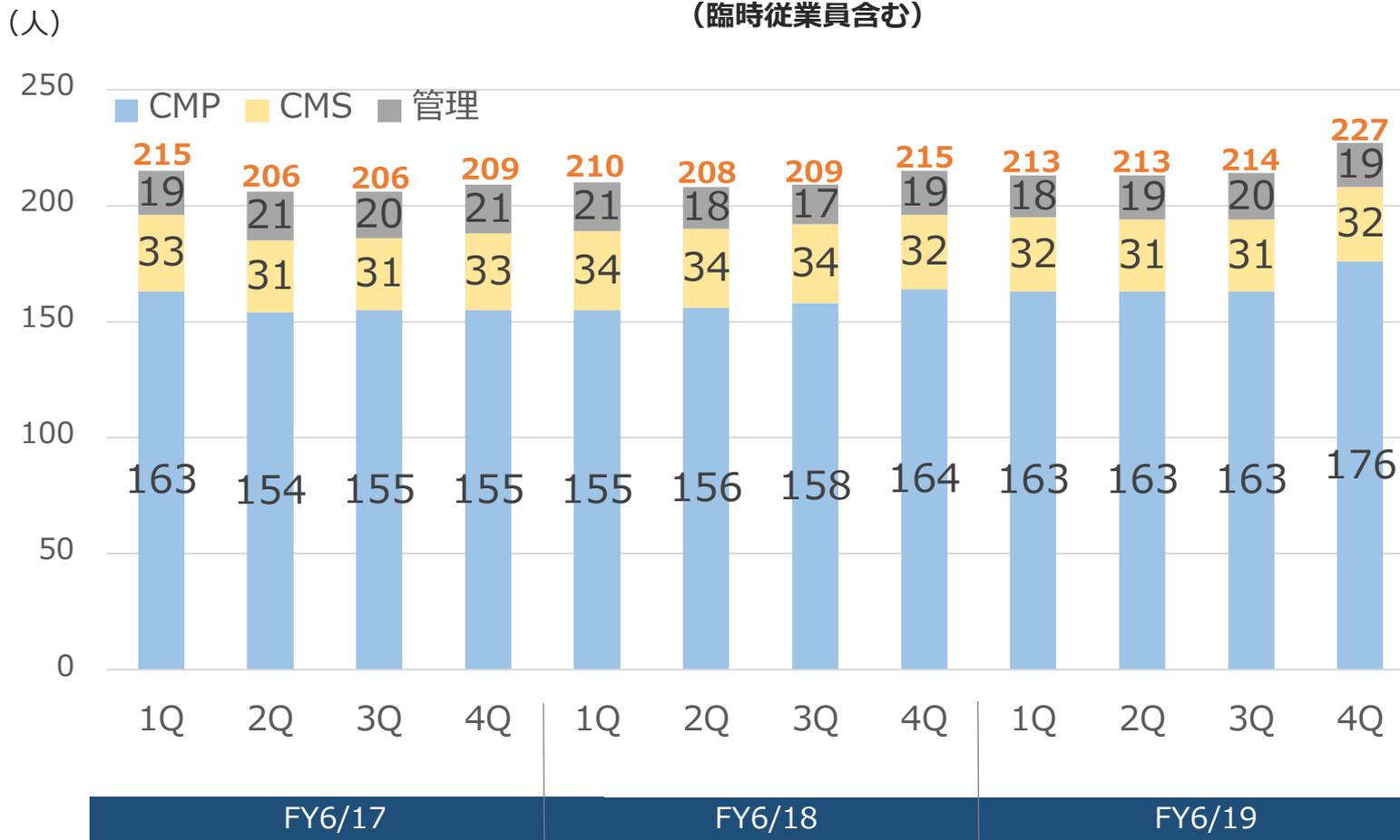
- | | | |
|---|-------------|------|
| ① | セグメントの概要 | P.2 |
| ② | FY19通期業績の概要 | P.6 |
| ③ | FY20の取り組み | P.19 |
| ④ | 基本情報 | P.34 |

- 商号 株式会社イード (IID,Inc.) ※「IID」は“Interface In Design”の略です。
- 設立年月日 2000年4月28日
- 役員
 - 代表取締役 宮川 洋 (みやかわひろし)
 - 取締役 須田 亨 (すだとおる)
 - 社外取締役 大和田 廣樹 (株式会社IOTスクエア 取締役)
 - 社外取締役 吉崎 浩一郎 (株式会社グロース・イニシアティブ 代表取締役)

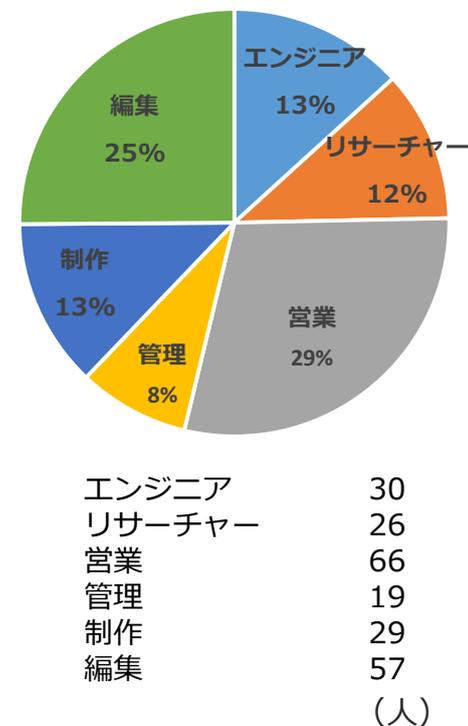
 - 常勤監査役 山中 純雄
 - 社外監査役 安達 美雄 (元 株式会社大塚商会 執行役員)
 - 社外監査役 藤山 剛 (株式会社ラウンドアバウト・キャピタル 代表取締役)
- 子会社
 - 株式会社エンファクトリー (出資比率：83.8%)
 - Interface in Design, Inc. (同：100%) [所在地：米国ロサンゼルス]
 - 株式会社絵本ナビ (同：58.9%)
 - 株式会社ドリームリンク (同：90%)
 - ネイティブ株式会社 (同：84.45%)
- 従業員数 連結：227名 (アルバイト含む)

・エンジニア、編集、制作で過半数以上を占める構成

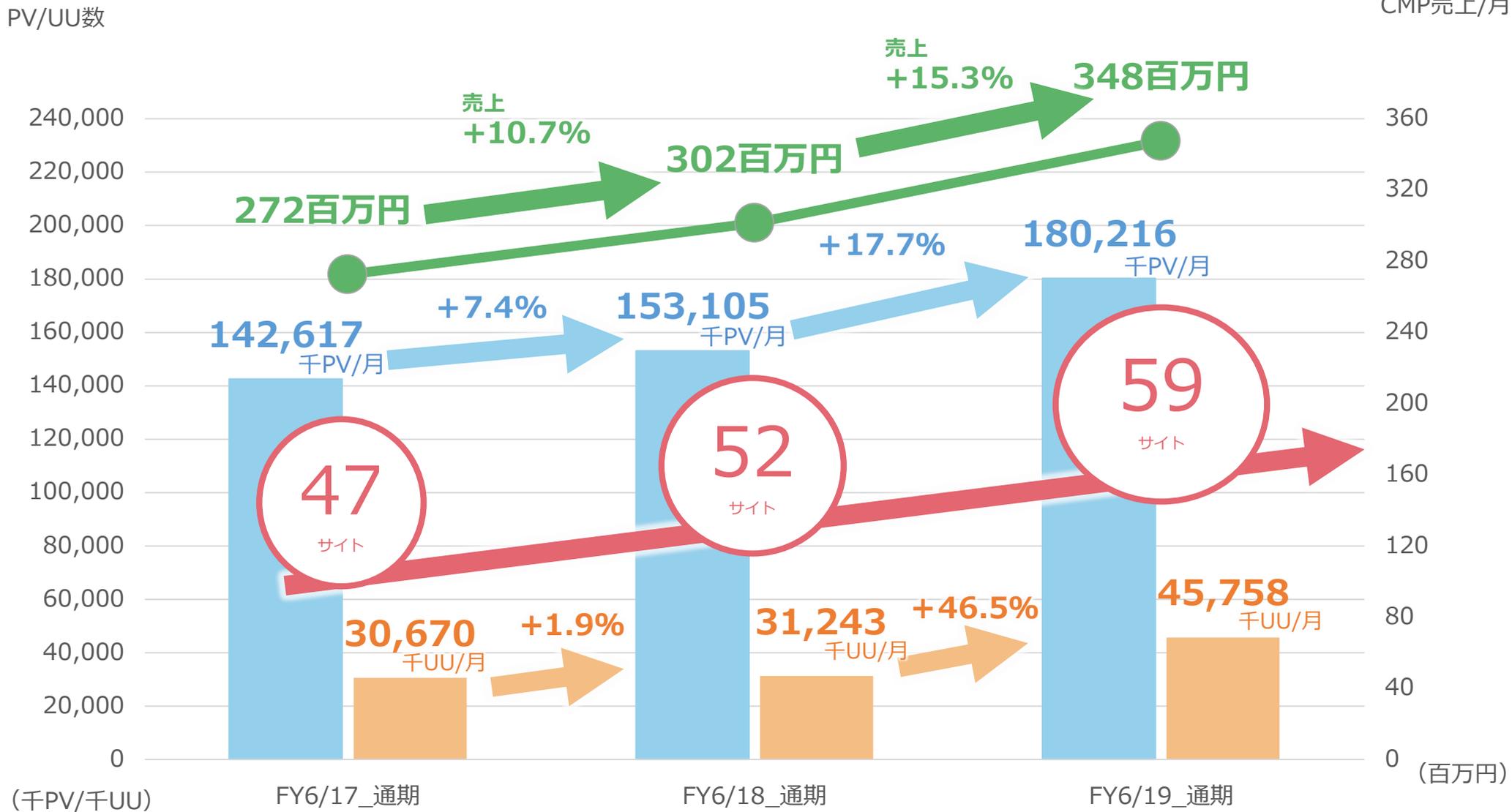
-セグメント別従業員数推移-
(臨時従業員含む)



-職種別従業員構成-
(臨時従業員含む)



■ PV ■ UU ※PV数、UU数は対象期間月平均値
 ■ CMP事業（出版事業は含まない）の月平均売上



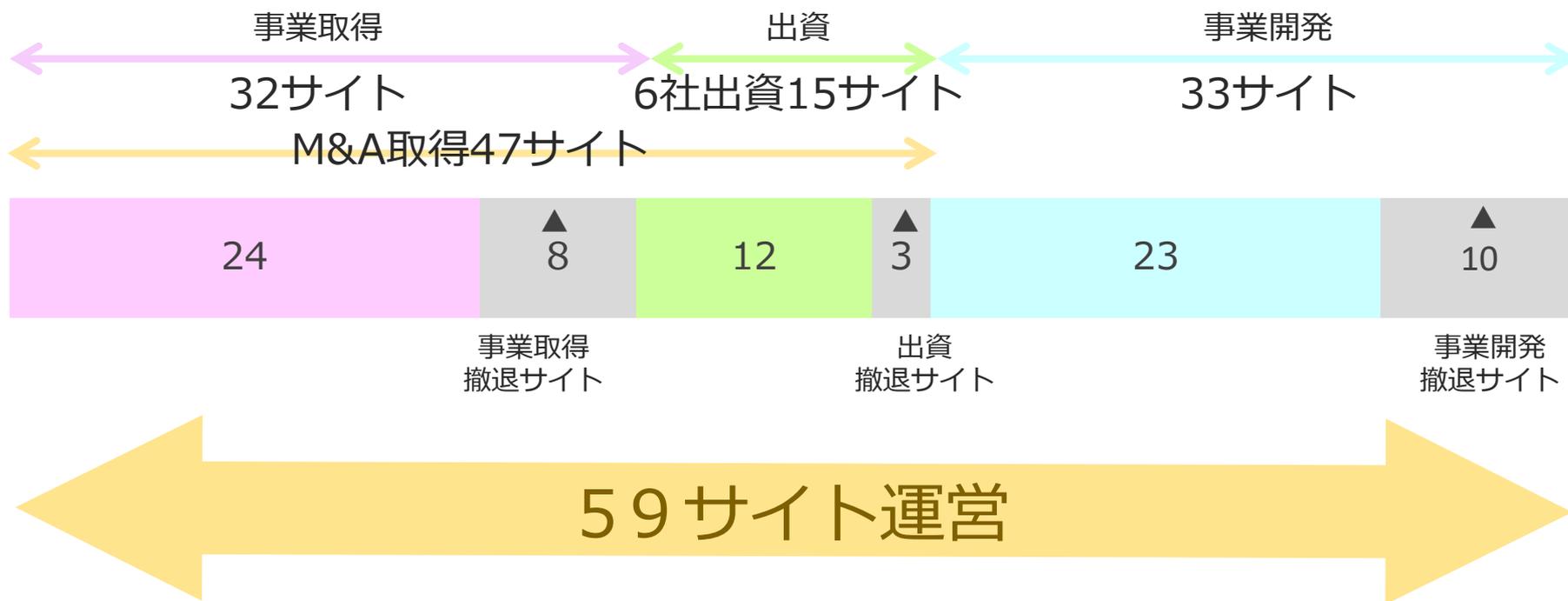
主要運営メディア



メディアジャンル

- IT
- ビジネス
- セキュリティ
- リサーチ
- ユーザビリティ
- 自動車
- 燃費・環境
- エンタメ
- ゲーム
- 映画
- アニメ
- キャラクター
- スポーツ
- 教育
- 医療
- ダイエット
- マネー
- 地域情報
- 地方創生
- EC・通販
- ビジネスマッチング

・ M&Aで47サイト取得。撤退サイトは11サイト。継続率 76.6%



● M&A実績

47サイトの取得総額は13億6,654万円。1サイト平均2,910万円で取得

事業取得総額 **6億4,819万円**

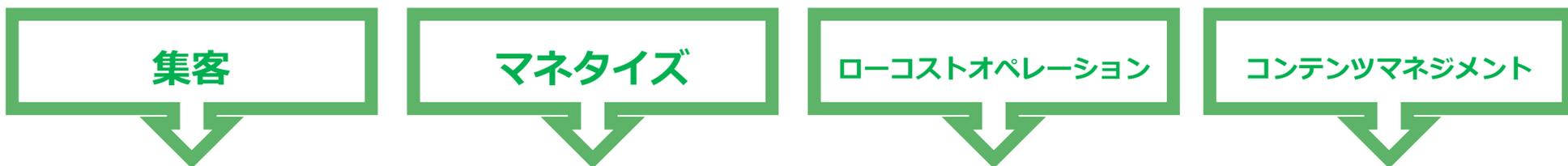
※撤退サイト含む

出資総額 **7億1,835万円**

※撤退サイト含む

※CMS事業及び出版事業は含んでおりません

・ M&Aなどで新たに加わったメディアを「iid-CMP」にて運用



・「iid-CMP」の4つの機能で、早期収益化を実現

① 集客

- ・ SEO施策
- ・ SNS対応
- ・ Webページ高速表示
- ・ スマートフォン含めた最適なユーザビリティ、ユーザーエクスペリエンス

 **売上UP**

② マネタイズ

- ・ ネットワーク広告の最適化
- ・ 広告商品開発
- ・ 営業リソースの投入
- ・ イードメディアとのクロスセールス

 **売上UP**

③ ローコストオペレーション

- ・ システムの共用、CPUリソース分散機能
- ・ ポータルサイトへのニュース記事提供フォーマット共有化
- ・ 記事交換機能

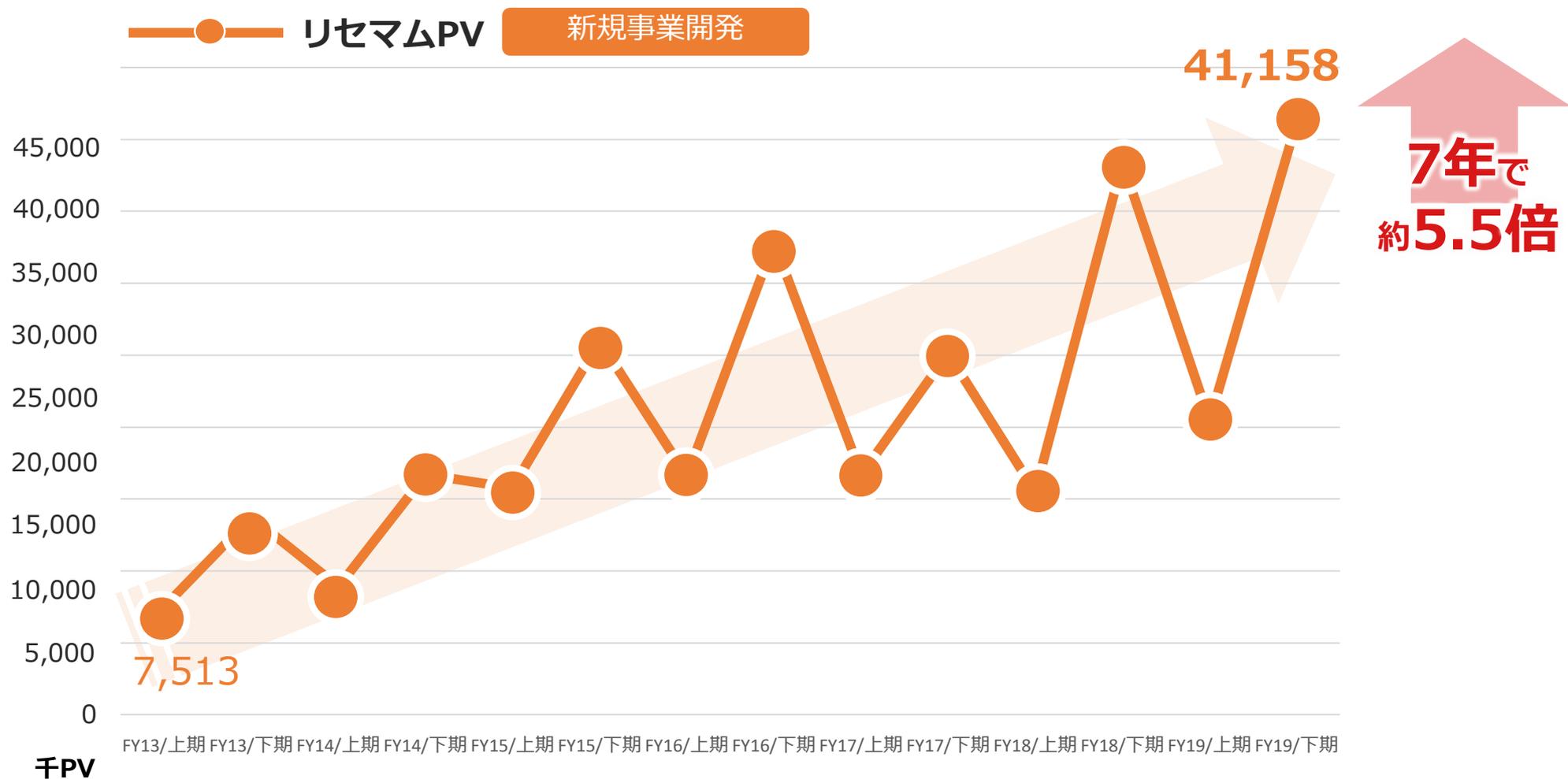
 **コスト最適化**

④ コンテンツマネジメント

- ・ ニュース記事、ニュース写真投稿
- ・ 文章校正、類似度チェック、盗用コンテンツの公開防止

 **編集効率化**

・「iid-CMP」上でのサイト運用によるSEO施策や記事交換機能等によりサイト規模が拡大



本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報や判断に基づくものであり、不確実な要素を含んでおります。実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性がありますことをご了承ください。

本資料の掲載内容については細心の注意を払っておりますが、その内容の正確性及び確実性を保証するものではないことをあらかじめご了承ください。

本資料に掲載されている各セグメント数値はセグメント内取引の調整を反映した後の数値です。

iid

We are the User Experience Company.

株式会社 イード

www.iid.co.jp